

平成29年度 大分市キッズ大会実施要項

大分市ミニバスケットボール連盟

1. ねらい

- ・3年生以下を対象にしたミニバスケットボール人口の確保と底辺拡大、ミニバスケットボール競技の普及を図る。
- ・ミニバスケットボールを通じた体力の育成と運動技能の向上を図る。
- ・ミニバスケットボール愛好者同士の交流を深めるとともに、望ましい人間関係の育成を図る。

2. 期日 平成29年5月14日（日）

3. 会場 丹生小学校（2会場は調整中）

4. 参加資格

- （1）大分市ミニバスケットボール連盟に登録されたチームで、小学校3年生以下児童を対象とする。無理のない範囲で、幼児を対象に加えることもできる。
- （2）スポーツ傷害保険に加入していること。

5. チーム構成

- ・男子・女子・混合の3部に分ける。
- ・1チーム5人以上。5人に満たないチームは他のチームと合同で出場することを認める。
- ・チーム責任者・コーチ等は、参加チームの責任で決定する。（保護者でもよい）ベンチは選手を含め19名以内。ただし大人は4名までとする。4年生以上のベンチ入りは選手15名の枠の範囲内ならば認める。

6. 参加料

- ・1チーム500円（会場で集めます。500円玉を準備してください。）
- ・6年生審判に参加賞あり。フリースロー大会に賞品あり。

7. 試合時間

- ・1試合4分の3ピリオド（4分～2分休憩～4分～2分休憩～4分）試合間は8分とする。

8. 競技・大会規則

日本ミニバスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準ずる。ただし、特別ルールとして以下のルールを適用する。

- ・ 3秒、30秒ルールは適用しない。
- ・ プレイヤーのテクニカルファールはとらない。
- ・ タイムアウトは各ピリオド1回取ることができる。選手の交代も同時にすることができる。
- ・ 選手起用については10人の規定を用いないが、できる限り3ピリオドの間に全員出場させる。
- ・ フリースローは1メートル手前から打ってもよい。
- ・ 幼児には明るい色のリストバンドをつけ、1ゴールにつき10点を与える（リストバンドはチームで用意する）また、トラベリングはとらない。幼児が出場する場合は審判と相手ベンチに必ず知らせる。知らせない場合は他の子と同じ得点（1ゴール2点）になる
- ・ 1ピリオドは敵陣に攻め、2・3ピリオドは自陣に攻める。

9. その他

- ・ 試合数は1チーム2試合とし、試合終了後、フリースロー大会を1回行う。
- ・ 試合で2勝したチームには、賞状をわたす。
- ・ 審判は1チーム1名の帯同を出す。加えて6年生を出すことができる。
- ・ オフィシャルは4年生以上の児童が担当してもよい。
- ・ 試合に出場しない幼児の安全確保を保護者が監視すること。学校の遊具の使用は禁止です。
- ・ 審判は審判着を着用すること。